2021年12月期第2四半期決算についてのご質問

①売上高が伸びていない理由は何でしょうか？

DXサービス、プロダクトサービスで計画通りに売上を伸ばせず、その中でもDXサービスは売上構成比が大きいことから全体に対する影響が大きくなりました。それぞれのサービス別に説明いたします。

《DXサービス》

予定されていた新規顧客からのシステム開発案件が伸びなかったことが一番大きな要因となっております。特にコロナ影響を受けている業界からの開発予定が軒並みPending、もしくは中止となっており影響を受けました。

また、昨年度から引き続きマイクロソフト社のPowerPlatformを利用した業務効率化案件は増えているものの、1案件あたりの規模が中・小型のものが多く前述の失注となった案件の売上を補填するほどまでは売上を伸ばせておりません。結果、222,568千円の売上、前期比69.4%、業績予測77.9%の進捗率となりました。

《プロダクトサービス》

自社サービスとクラウド利用料がプロダクトサービスの大きな柱となっていますが、自社サービスであるPocketWorkMateは多店舗展開をしている企業様を中心に導入していただいております。その中で、店舗数の減少により既存顧客の契約見直しが行われたこと、新規顧客の受注が進まなかったことが原因となり、28,794千円の売上、前期比85.0%、業績予測62.4%の進捗率となりました。

～～補足事項～～

プロダクトサービスは計画を下振れておりますが、ストック型ビジネスとなるプロダクトサービス、OPSサービスの2サービスを合わせた売上は、継続案件によって安定した収益を確保しており、売上は102,578千円、前年同期比110.4%となりました。

第3四半期以降、DXサービスの案件回復が見込まれており、引き続きAIインテグレーションサービスを軸に附帯するシステム開発や企業のデジタル化推進に寄与することで、ストック型ビジネスへ積み上げを行って参ります。

② 減益の理由は何でしょうか？

《営業利益》

営業利益は、社員の増加（同時期比較：＋15 名)、ならびに上場後の販売費及び一般管理費増により前期比の 25.2%と大幅な減益となりました。売上の減少と合わせて、教育コスト増加、炎上案件による売上総利益の低下によって、業績予測 39.8%の進捗率となっております。

《当期純利益》

当期純利益が△5,900 千円となった点につきましては、当社が保有する投資有価証券の減損処理による投資有価証券評価損 30,030 千円を第 2 四半期に特別損失として計上したことが影響しております。

評価損計上の根拠につきましては、当社出資先となる未上場企業が数億の資金調達を予定しておりましたが 6 月末時点で計画通りの調達が実施できておらず、今後の事業運営に支障が生じたために国税庁 No.5574 の 1 （2）に該当する結果となっております。出資先へは 10%程度の出資であったためコントロールがしきれず、このような結果となりました。今回の出資に対する反省をしっかりと次に活かしてまいります。

《関連資料》

2021/8/13 特別損失（投資有価証券評価損）の計上に関するお知らせ
https://global-assets.irdirect.jp/pdf/tdnet/batch/140120210812485116.pdf

国税庁：No.5574 有価証券の評価損が認められる場合
https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/taxanswer/hojin/5574.htm

③ 派遣事業を行っている単なる人材派遣会社という噂を聞きますがどうでしょうか？

人材派遣事業を行うには「労働者派遣事業許可」が必要となりますが、本年度より当社は本事業許可を取得しておりません。設立当初は人材派遣を中心とした売上が大半を占めておりましたが、2010 年以降、人材派遣型から請負型の仕事へ移行し、現在派遣事業を行う必要がなくなったためです。直近 4 年間の派遣契約による売上比率は、以下の通りです。

	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度
派遣契約の売上比率	4.5%	4.1%	2.1%	0%

④ コロナ禍で働き方の変化はあるでしょうか？社員さんの平均残業時間などと合わせて教えてください。

当社は、2019 年よりリモートワークの実現に向けてデジタル化の推進と業務課題の抽出を行っておりました。コロナウィルス感染拡大によってリモートワークが必要となったタイミングでは、業務に影響を与えることなく無事リモートワークに移行しております。現在もバックオフィスメンバーを含む全社員がリモートワークを実施できる環境であり、リモートワーク実施率は昨年度より 90%を超えております。
2020 年度、及び 2021 年度上半期の平均残業時間は以下の通りです。

	2020 年度	2021 年度上半期
平均残業時間	17.48 時間	8.42 時間

⑤ 他の AI 企業に比べて、平均給与が低いのは何故でしょうか？

当社は、他の AI 企業様と異なり AI システムに附帯するシステム開発やデジタル化推進（DX）も併せて実施しており、業務整理や AI 企画を行うコンサルティング業務から開発、運用保守まで他社様よりも幅広いスキルを持ったエンジニアが所属しております。また自社の教育システムを利用してエンジニアを育てる仕組みがあることから、採用時には理念共感型の採用を行い、データサイエンティストや研究職といったような人材に対する人材募集費、人件費にコストをかけず販管費の急激な高騰に繋がらないよう事業を推進しております。

結果的に他の AI 企業様と比べ平均給与が低い状態となっておりますが、市場におけるエンジニアの価値をしっかりと把握したうえで、福利厚生や給与額など社員の待遇改善には継続的に努めてまいります。